

6. 住民等との連携(コミュニケーション)の推進

水道事業体による取組事例(災害訓練②)

「いつでもじゃぐち」



〔平常時は水飲み場〕



〔応急給水訓練の様子〕

- 『いつでもじゃぐち』とは、水源となる配水池から緊急避難所となる小学校までの配水管が耐震化されたシンボルとして、平常時は水飲み場、災害時には応急給水栓として利用出来る「じゃぐち」を設置するプロジェクトです。
- 小学校の校舎の耐震化、防災倉庫の設置も進み、『いつでもじゃぐち』が加わることで、より整備の整った防災施設になります。また、水道局では『いつでもじゃぐち』を利用した応急給水訓練を行うことで、小学校や地域の皆様との関わりを深め、水道事業を知っていただきたいと考えています。